

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6年 6月 5日更新

事務事業名	新型コロナウイルス感染症予防接種事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画	政策	4	生活環境の健康			所属部	健康福祉部	課長名	末永 大樹
	施策	14	危機管理対策の推進			所属課	健康ほけん課	担当者名	田中 景子
体系	施策の柱	47	危機管理対策			所属班	健康づくり班	(内線)	1182
予算科目	会計一般	款 4	項 1	目 2	事業連番 11797	根拠法令	予防接種法		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 5年度で終了 <input type="checkbox"/> 5年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 2 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (2 ~ 6 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<p>新型コロナウイルス感染症の発生状況に対処するため、予防接種法及び検疫法の一部が令和2年12月9日より改正され、予防接種の実施体制整備が実施主体である市町村に課せられた。令和2年から速やかに市民に対する接種ができるよう接種実施にあたり予算措置をし体制整備を行い、令和3年5月からワクチン接種を開始した。新型コロナウイルスワクチン接種を実施することで、新型コロナウイルス感染症による死亡や重傷者の発生をできる限り減らし、結果として新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図ることを目的とする。</p> <p>接種体制：個別接種（医療機関）と集団接種（市の特設会場）を併用で実施</p>
【業務の流れ】	<p>人的体制の整備：庁舎内で対策室を設置。全庁的な体制整備を行う。予防接種台帳システム等のシステム改修：新型コロナウイルスワクチン接種における通知対象者の抽出、通知の印刷、接種記録の管理・保存等に必要な改修を行う。印刷・配送準備：接種券、予防接種済証等の発送に必要な台紙等を確認し、必要事項を印刷、封入・封緘を行う。また、予算書の印刷を行う。接種の実施体制の確保：医師会との協議を行い、接種体制の構築の検討及び調整を行う。ワクチン接種（個別及び集団）可能な医療機関の把握及び調整をする。集団接種の会場を確保し、必要な物品の準備を行う。ワクチン接種の実施、接種費用の支払いに係る委託契約を行う。ティーフリーザー設置場所を選定する。医療機関等の接種会場別のワクチン分配量を調整・決定し、管理・分配を行う。接種管理台帳システムへの入力及び情報管理を行う。相談体制の確保：庁舎内にコールセンターを設置し、住民からの問い合わせに対応を行う。広報やホームページで住民への適切な情報提供を行う。接種予約体制を整備する。</p>
【主な予算費目】	報酬、職員手当、報償費、旅費、需用費（印刷製本費、消耗品費、医薬材料費）、役務費、委託料（個別接種・集団接種委託料、コールセンター委託料等）、使用料及び賃借料、備品購入費
【意見や要望】	住民接種がスムーズに実施できるようにして欲しい。ワクチン接種したいが、副反応が心配。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

1 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO)	<p>●人的体制の整備：庁舎内の予防接種対策室を中心に、全庁的な体制整備の確保を行った。●予防接種台帳システム等のシステム改修を行った。●予防接種体制の整備：各接種対象者がスムーズに接種できるよう接種券・予防接種済証・チラシ等の印刷、発送を接種時期、到達年齢ごとに進めた。その後は各年代毎に接種時期を設定し実施した。国の動向を把握し、法改正後に速やかに接種が実施できるよう体制を整備した。●接種の実施体制の確保：菊池市医師会や他の関係団体と協議し、接種体制の構築の検討及び調整を行った。市内医療機関へ、ワクチン接種（個別）別の調整を実施し、ワクチン接種の実施、接種費用の支払いを行った。ワクチンの管理、仕分け、配送の委託契約を締結し管理・配送体制を整備した。●相談体制の確保：庁舎内にコールセンターを引き続き設置し、住民からの問い合わせに対応を行った。広報やホームページ、LINE等で住民への情報提供を行った。コールセンターでの接種予約体制整備を行った。●予防接種健康被害調査委員会を開催した。</p>	<p>6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)</p> <p>令和6年度から新型コロナウイルスワクチン接種はB類疾病の定期予防接種となるが、接種費用の示し等詳細が不明のため、予算算が難しい状況。接種体制は季節性インフルエンザ接種と同様の体制とする予定（ワクチンは超低温冷蔵庫での保管ではなく、冷蔵保存となる予定のため、ワクチン保管・管理・配送体制が不要となる。接種予約体制もコールセンターでの受付は終了予定。）対象者：① 65歳以上、② 60～64歳で重症化リスクの高い方（季節性インフルエンザの定期接種と同じ）目的：重症化予防、接種回数：期間：年に1回、秋冬を想定、使用するワクチン：未定、財源：一般財源（3割交付税種、他のB類疾病と同様）、接種準備及び自己負担額：菊池管内保健協議会を通して、菊池市医師会と協議し決定予定。令和6年度以降もワクチン接種が円滑に進められるよう体制整備を行う。</p>
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ ア: 新型コロナ予防接種実施医療機関数	件	令和6年度から新型コロナウイルスワクチン接種はB類疾病の定期予防接種となり、インフルエンザ予防接種と同様の扱いとなることによる総事業費の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位) 人	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
6ヵ月歳以上の台志市民 (国の示す対象者)	人	→ ア: 予防接種の対象者数(人口)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) 件	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
感染症の発症及び重症化を予防することができる。	件	→ ア: 接種者数
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画
接種者数が増えることで、感染症の発症・重症化を予防することができ、感染拡大を抑制することができ本事業の意図につながるため成果の指標とする。		～6年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	3年度実績(決算)	4年度実績(決算)	5年度目標(当初予算)	5年度実績(決算)	6年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 件	イ	33	35	33	21	0			
② 対象指標	ア 人	イ	60,410	64,453	65,500	64,787	18,894			
③ 成果指標	ア 件	イ	123,958	56,184	41,390	10,717	8,470			
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	480,285	292,548	183,636	132,950	2,638		
		都道府県支出金	千円	647				75		
		地方債	千円			83				
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	人件費	一般財源	千円	4,243	48,449	378	34,259	164		
		(A) 事業費計	千円	485,175	341,080	184,014	167,209	2,877		
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0		
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0		
		正規職員従事人数	人	109	102	0	63	0		
延べ業務時間	時間	11,867	5,378	0	3,426	0				
(B) 人件費計	千円	46,399	20,468	0	12,477	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	531,574	361,548	184,014	179,686	2,877				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症予防接種事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康ほけん課
-------	--------------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は5年度の事後評価、ただし複数年度事業は5年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 接種体制として個別接種にて接種枠の確保を行い接種希望者が接種できる体制を維持し実施できた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 6年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 国の示しに基づき、引き続き個別接種にて接種体制を確保し実施する。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 臨時予防接種が令和5年度で終了し、市の接種体制を構築し接種を行うことができるため。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 令和6年度中の統合は厳しいが、ワクチン接種が定期予防接種となるため、残務等整理後は感染症事業と統合が可能と考える。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 現在、臨時予防接種に位置付けられ、国の補助事業となっているが、臨時予防接種を令和5年度末で終了し、令和6年度からは安定的な制度の下で接種を継続することとなっている。その場合、地方交付税措置となるが、一般財源での事業費が発生すると考えられる。	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 臨時予防接種として、接種対象者や回数等随時見直しされながら進められており、法改正に伴い早急に対応していくため、正規職員 (兼務)、会計年度任用職員で分担し運営を行う必要があるが、ワクチンの取扱いが簡素化され、定期予防接種となれば、現在より人員を削減し運営できると考える。	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 接種料は無料なため公平である。次年度は定期予防接種となり、受益者負担が発生する予定。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 各関係団体や機関と役割を分担しているため適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

関係機関と協議しながら接種体制を構築し維持していく必要があり、また、ワクチンの供給量の兼ね合いを考慮しつつ接種を進めて行くなど、苦慮することも多々あったが、接種を希望する市民への接種を実施できている。次年度から定期予防接種 (B類疾病) となるため、接種が引き続きスムーズに実施できるよう体制整備をしていく。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input checked="" type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>国の方針に基づき、接種対象者がインフルエンザ予防接種と同様となる。それに伴い、接種体制を大きく見直し、インフルエンザ予防接種と同様の体制として実施を検討。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持	○																				
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <p>定期予防接種となるため、新たな接種体制の構築が必要。菊池管内2市2町及び菊池郡市医師会と協議を行い検討していく。</p>																						